

茨城大学人文社会科学部
後 援 会 総 会

日時：平成 30 年 6 月 16 日(土)13 時 00 分

場所：人文社会科学部 講義棟 10 番教室

本 日 の 日 程

進行：蓮井誠一郎（副学部長）

I. 学部長挨拶 内田 聡 人文社会科学部長

II. 特別講演

「変わり続ける社会を念頭に置いた学生の就職活動

資料 1

～保護者の皆様が出来ること～」

(株)リクルートキャリア ^{かんの}菅野 ^{ともふみ}智文 氏

・・・ 休 憩 ……

III. 総 会

1. 後援会長挨拶 池田 靖子
2. 同窓会長挨拶 土田 惣一
3. 議長選出 内田 聡（学部長）
4. 平成 29 年度事業・決算報告 内田 聡（学部長）
5. 監査報告 藤田絹代（監事）
6. 平成 30 年度役員選出 内田 聡（学部長）
7. 平成 30 年度事業・予算審議 内田 聡（学部長）
8. 大学・学部の近況 内田 聡（学部長）
9. 就職状況・支援状況報告 山田桂子（学生委員長）
10. 学生の教育・研究活動報告

『メジャーやコースにおける企業研修の位置づけについて』

資料 3

^{あさやま}浅山 ^{さき}沙葵（学部研究生 平成 30 年卒・社会科学科）

^{おおえ}大江 ^{きこ}棋子（社会科学科 3 年） ^{たむら}田村 ^{ゆう}優衣（社会科学科 3 年）

『地域の文化財を守り、語り継ぐ「集中曝涼」』

資料 4

^{まぐま}作間 ^{かつや}亮哉（文化科学専攻 2 年）

IV. 保護者相談会 講義棟 2 階

2 5 演習室：現代社会学科

2 6 演習室：法律経済学科・社会科学科

2 7 演習室：人間文化学科・人文コミュニケーション学科

特別講演

「変わり続ける社会を念頭に置いた 学生の就職活動

～保護者の皆様が出来ること～ 」

(株)リクルートキャリア 菅野 智文 氏

Profile

菅野 智文（かんの ともふみ）

- ◆ 大学（法学部）卒
- ◆ 2002 年 4 月 (株)リクルート入社
- ◆ 入社以来、一貫して人材領域を担当
 - ・ クライアントへの新卒、中途採用の提案営業
 - ・ 弊社契約代理店へのスーパーバイジング
 - ・ 新卒就職活動イベントの商品企画、集客企画
 - ・ キャリア支援サービスの商品企画
- ◆ 2018 年 4 月に現職に異動（「リクナビ副編集長」に再任）

平成 29 年度事業・会計

I. 加入状況

1 年生	265/377 名	70%	2 年生	276/427 名	65%	
3 年生	270/415 名	65%	4 年生	275/411 名	67%	合計 1,086 名

II. 事業・会計報告

(1) 収入の部 7,268,384 円

※前年度繰越金 4,605,334 円、会費収入 2,660,000 円、寄附金 3,000 円、利息等収入 50 円

(2) 支出の部 1,700,556 円

1) 運営費 461,711 円 (理事会, 総会経費等)

2) 事業費 1,238,845 円

1. 学生の教育研究活動支援費 390,230 円

2. 学生の就職活動支援 0 円

3. 学生の地域貢献活動支援 280,525 円

4. 学生の生活向上支援 0 円

5. その他 568,090 円

※災害時用飲料水, 防災毛布

3) 差引残高 5,567,828 円 (次事業年度経費)

平成 29 年度事業・学生支援一覧

運 営 費

支出日		区 分	事 項	備 考	金 額
1	H29.5.18	保護者との連携事業	総会開催通知	葉書、切手	23,760
2	H29.5.18	保護者との連携事業	総会開催通知	ラベル用紙	6,800
3	H29.5.19	保護者との連携事業	総会開催通知	郵送料	131,810
4	H29.6.14	保護者との連携事業	総会開催通知	切手	574
5	H29.6.16	保護者との連携事業	総会運営費	役員交通費 学生発表謝礼	52,000
6	H29.6.22	その他	学部長裁量経費	イベント経費等	100,000
7	H29.8.29	保護者との連携事業	後援会HP作成用ソフト		46,253
8	H29.9.19	保護者との連携事業	後援会HP作成用ソフト		12,740
9	H30.2.7	保護者との連携事業	後援会加入案内等の印刷費		87,774
計					461,711

事 業 費

支出日		区 分	事 項	備 考	金 額
1	H29.4.11	その他	人文社会科学部設置記念式典に係る経費	式典用花	20,000
2	H29.6.14	その他	防災用品	非常用飲料水	35,250
3	H29.7.14	学生の教育研究活動支援	「協同組合論」実地見学バス雇い上げ	学生39名 (肉用牛研修農場)	65,560
4	H29.7.14	その他	防災用品	毛布150枚	465,000
5	29.07.14	学生の地域貢献活動支援	復興とリーダーシップ研究会参加交通費補助	学生2名	10,000
6	H29.8.29	学生の教育研究活動支援	経済学・経営学コースゼミ企業研修バス雇い上げ	学生74名 (日立建機外)	188,380
7	H29.9.19	その他	慶弔金	学生	10,000
8	H29.9.29	学生の教育研究活動支援	人文社会科学部学生と学部長との懇談会に要する経費	1年次学生19名	12,600
9	H29.10.25	その他	防災用品	非常用飲料水	37,840
10	H29.10.25	学生の地域貢献活動支援	文化財保護(集中曝涼)の資料保存用品購入費		52,704
11	H29.10.25	学生の地域貢献活動支援	文化財保護(集中曝涼)の資料保存用品購入費		37,314
12	H29.10.28	学生の教育研究活動支援	経済政策論ゼミ活動交通費補助	学生5名	25,000
13	H29.10.31	学生の教育研究活動支援	異文化コミュニケーション実践演習バス雇い上げ	学生30名 (JICAつくば)	73,360
14	H29.11.22	学生の教育研究活動支援	インフラツーリズム・ワークショップへ参加のための交通費補助	学生4名	20,000
15	H29.11.22	学生の地域貢献活動支援	歴史・文化遺産コースバス雇い上げ	学生80名 (鹿島神宮)	180,507
16	H29.11.22	学生の教育研究活動支援	「茨城の歴史と風土」受講のための交通費補助	学生30名 (茨城県立歴史館)	5,330
計					1,238,845
合 計					1,700,556

平成 30 年度事業・予算

I. 加入状況

1 年生	359/374 名	96%	2 年生	265/377 名	70%	
3 年生	276/427 名	65%	4 年生	270/415 名	65%	合計 1,170 名

II. 事業・予算

収入の部	9,207,828 円
会 費	3,640,000 円
繰越金	5,567,828 円

事業・予算作成における方針

1. 基本事項

対象は学部学生とし、個人配分より団体配分を優先する。

学生支援は、当該年度の入会費収入の 8 割を上限として事業計画を行う。ただし、平成 30 年度は繰越金の還元を図るため、10 割上限とする。

2. 査定基準等

- (1) 本来、大学予算（教育経費）で負担すべきものには配分しない。
- (2) 原則として、飲食等及び備品等への配分は行わない。
- (3) 授業の学外活動、ゼミ合宿、ゼミ O B O G 会、課外活動などの交通費等について、1 人あたり、3,500 円を限度として、1 年度 1 回に限り補助する。
- (4) 海外留学の支援として旅行雑費（保険加入等）の一部（5,000 円以内）を援助対象とする。ただし、交流協定等に基づく留学学生を優先とし、国際交流委員会で取り扱うこととする。
- (5) 領収書・受領書等のない支出への支払いは行わない。
- (6) 学生個人を対象とした支援は、同一の学生に対する支援は 4 年間を通じ 1 万円以内とする。

3. その他

- (1) 支援を受けた事業が終了した場合は、必ず、終了報告書（任意様式）に参加者名簿、参考印刷物、広報として使用できる画像データ（10 枚程度）等を添付し、1 週間以内に事務部へ報告するものとする。前年度における終了報告がない事業に関する支援は行わない。
- (2) 学部ホームページでの公開が可能な場合は、企画・広報委員会へ情報を提供すること。
- (3) 見学、実習、地域貢献活動等の事業実施の際に、教職員が同行する場合がある。

平成 30 年度人文社会科学部後援会費事業申請一覧

事業区分	申請者	事 項	対象者	配分額
保護者との連携事業		総会開催経費		100,000
		学部長リーダーシップ経費		100,000
		後援会新ホームページ制作費		300,000
		事務費		100,000
				600,000
学生の教育研究活動支援	古賀純一郎	研究発表コンペへの交通費	11人	38,500
	村上信夫	研究発表コンペへの交通費	20人	31,500
	西野由希子 井上拓也	授業・プログラム実施に係るバス雇上げ	50人	120,000
	牧 良明	ゼミ合宿(北海道)への交通費	10人	35,000
	寺地幹人	ゼミ合宿(福島)への交通費	4人	14,000
	付 月	ゼミ合宿(北海道)への交通費	21人	73,500
	石井宏典	ゼミ合宿(未定)への交通費	14人	49,000
	佐々木 啓	ゼミ合宿(北海道)への交通費	10人	35,000
	佐々木 啓	茨城の歴史と風土 茨城県立歴史館への交通費	28人	33,600
	内田 聡	ゼミ・OBOG会(東京)への交通費	15人	52,500
	高井美智明	メジャー基礎ゼミナール、企業研修実施に係る費用	60人	210,000
	今村一真	ゼミ合宿(東京)への交通費	20人	70,000
	井上拓也	協同組合論 学外研修実施に係るバス雇上げ	45人	160,000
	馬渡 剛	復興とリーダーシップ研究会への交通費	3人	10,500
	田中耕市	メジャー基礎ゼミナール 大洗巡検実施に係るバス雇上げ	87人	66,000
	鈴木敦 神田大吾	プロジェクト演習実施に係るレンタカー代金	48人	91,000
	神田大吾 鈴木敦	人文社会科学部地域志向教育プログラム・ホームページ制作費		100,000
	佐々木 啓	つくば市周辺の史跡、文化遺産の視察に係るバス雇上げ	90人	190,000
		学生懸賞論文支援費(主催:同窓会、後援会)		100,000
				1,480,100
学生の就職支援活動		OB・OG懇談会開催費		30,000
				30,000
学生の地域貢献活動		常総市シンポジウム開催に係る支援経費		150,000
		大子町シンポジウム開催に係る支援経費		150,000
	佐々木 啓	地域史シンポジウム開催に係る学生ボランティア活動支援費	97人	97,000
	佐々木 啓	文化財保護(集中曝涼)の資料保存用品購入費	40人	91,380
				488,380
学生の生活向上支援		B・C棟の湯沸室の浄水器及び電子レンジの更新		276,497
		教室等設備更新		400,000
				676,497
その他		防災用品(毛布・アルファ米・非常用水等)		800,000
				800,000
			合 計	4,074,977

6. 平成30年度後援会役員（案）

【役員】

役 職	氏 名	職 名 等	備 考
会 長	長 岡 徹	保護者（人文コミュニケーション学科4年）	正会員 会則第7条第1号
副会長	堀 直 彦	保護者（人文コミュニケーション学科3年）	正会員 会則第7条第2号
副会長	内 田 聡	人文社会科学部長	特別会員 会則第7条第2号
理 事	安 嶋 達 也	保護者（法律経済学科2年）	正会員 会則第7条第3号
理 事	芳 賀 康 史	保護者（現代社会学科1年）	正会員 会則第7条第3号
理 事	田 中 裕	茨城大学評議員（副学部長）	特別会員 会則第7条第3号
理 事	土 田 惣 一	文理・人文学部同窓会長	特別会員 会則第7条第3号
監 事	藤 田 絹 代	文理・人文学部同窓会	特別会員 会則第7条第4号
監 事	堀 江 利 行	文理・人文学部同窓会	特別会員 会則第7条第4号

【幹 事】

幹 事	石 井 利 男	人文社会科学部事務長	特別会員 会則第16条第2項
幹 事	鈴 木 章 史	文理・人文学部同窓会副会長	特別会員 会則第16条第2項

《参考》 茨城大学人文社会科学部後援会会則（抜粋）

（役 員）

第7条 本会に、会員中より次の役員を置く。

- （1） 会 長 1名
- （2） 副会長 2名
- （3） 理 事 若干名
- （4） 監 事 2名

（役員の選出）

第8条 役員の選出は、次によって行われる。

- （1） 会長は、理事の互選により選出する。
- （2） 副会長は、会長の推薦により理事の中から選出する
- （3） 理事は、総会で選出する。
- （4） 監事は、会員の中から会長が委嘱する。

（庶 務）

第16条 本会の事務は、茨城大学人文社会科学部後援会事務局において処理する。

2 本会の事務を処理するため、幹事若干名を置き、会長が委嘱する。



後援会の事業活動及び本学の教育研究活動に関しましては、ホームページで公開して参ります。是非ご覧願いただき、ご意見ご希望をお聞かせ願います。

人文社会科学部

<http://www.hum.ibaraki.ac.jp/>

人文社会科学部後援会

<http://www.hum.ibaraki.ac.jp/kouenkai/>

<https://ja-jp.facebook.com/hum.ibaraki/>

文理・人文学部同窓会

<http://dousoukai.hum.ibaraki.ac.jp/>

茨城大学人文社会科学部後援会

〒310-8512 水戸市文京2-1-1

茨城大学人文社会科学部事務局

電話 029-228-8104 FAX029-228-8199

メール hum-somu@ml.ibaraki.ac.jp

茨城大学 保護者の皆様へ

変わり続ける社会を念頭に置いた 学生の就職活動

～保護者の皆様ができること～



(株) リクルートキャリア
リクナビ副編集長 菅野 智文

本日のお話し

- ① 保護者世代との就職環境の変化
- ② 現在の就職環境
- ③ 保護者としての接し方

✓人口減少

└世界が経験したことのないスピードで労働人口も減少

✓産業構造の転換

└メーカーの減少、医療・福祉、サービス業が増加

✓第4次産業革命 I o T A I の時代

└テクノロジーに置き換わる仕事が増加

✓価値観の多様化

└高い給与、出世よりも社会貢献、多様な働き方を重視

世の中の変化に伴い、求められる力も変化

現在

企業の
マネジメント

- 一気に市場を取る
- 決まったことをきちんと徹底する組織行動

目指す
方向

- 確信のある戦略
- 正しいとする解

求める
能力

- 言われたことを着実にこなす行動力
- 訓練習得力

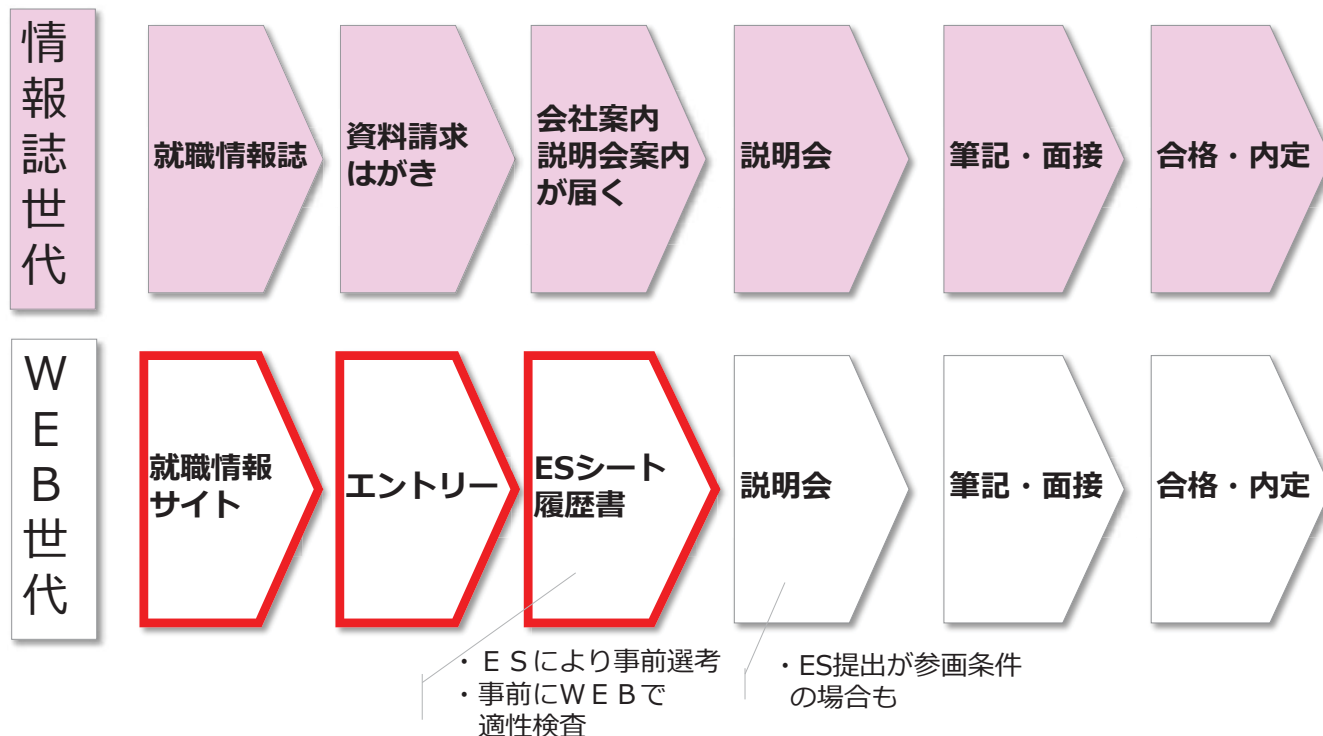
今後

- シェアを上げる・守る
- 新たな市場へ、新規開拓
- 現場での対応・課題解決**

- 見通し予測が厳しい中での戦略
- 最適な解**

- チーム**で議論し積み上げ、形にする力
- 自律的行動力**

就職活動進め方の変化



学生は企業選びの選択肢が拡大し、企業は効率化を追求

リクナビ2020

(C) Recruit Career Co., Ltd.

4

本日のお話し

① 保護者世代との就職環境の変化

② 現在の就職環境

③ 保護者としての接し方

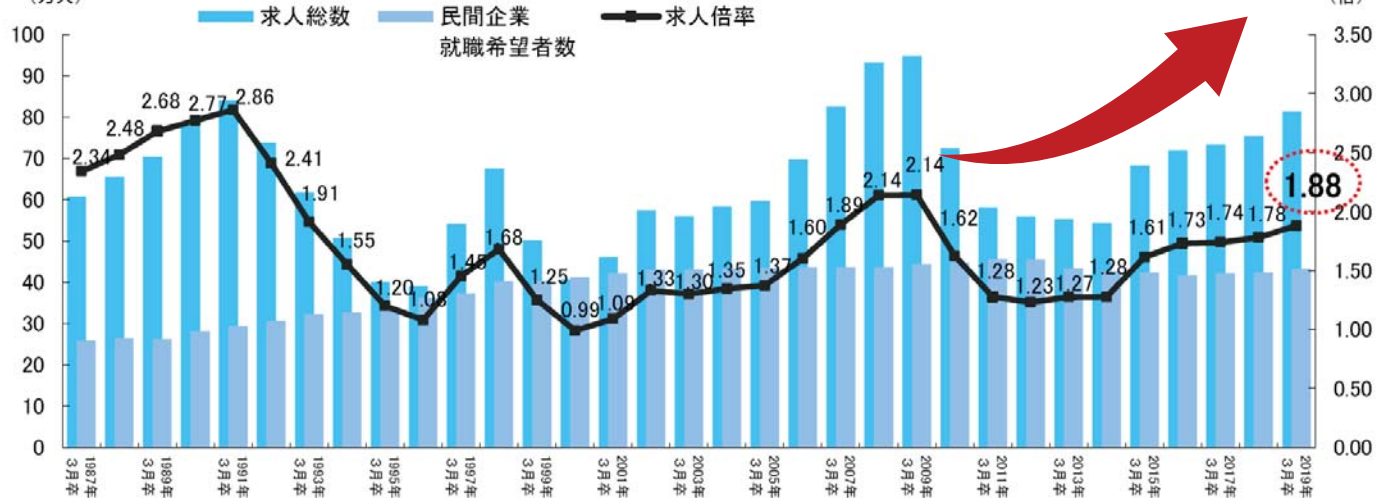
リクナビ2020

(C) Recruit Career Co., Ltd.

【新卒求人倍率】全体の推移（～2019年3月卒）

求人倍率は5年連続で高水準で推移

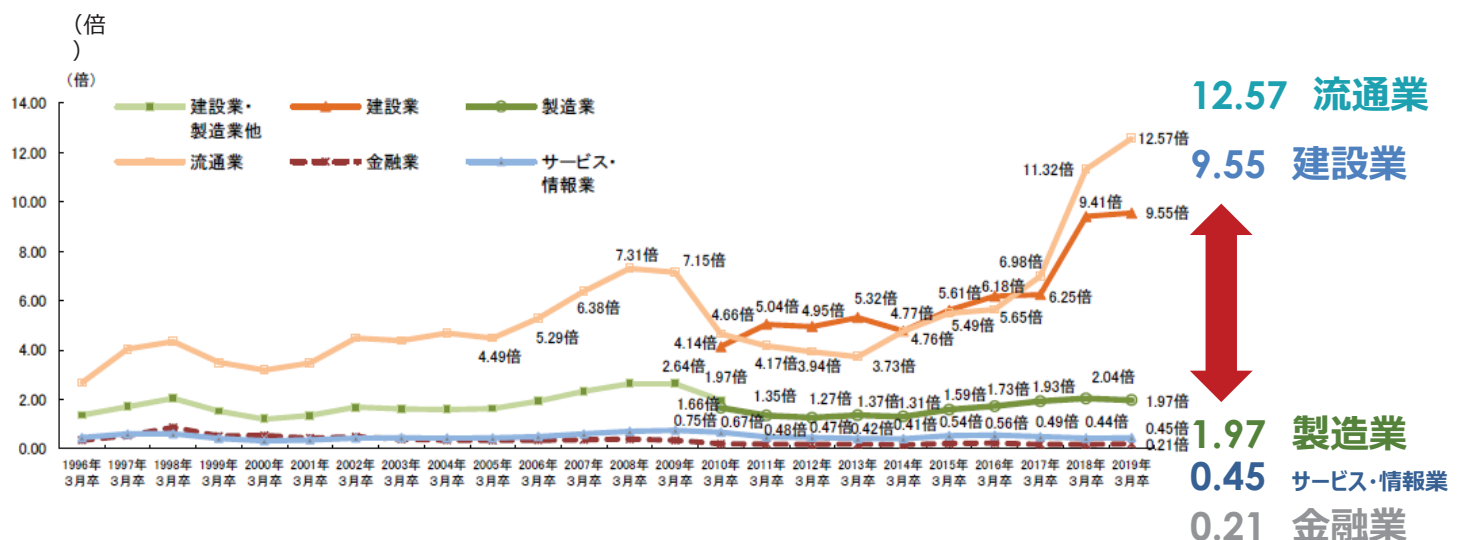
■ 求人総数および民間企業就職希望者数・求人倍率の推移
(万人)



求人倍率 = 求人総数 ÷ 民間企業就職希望者数

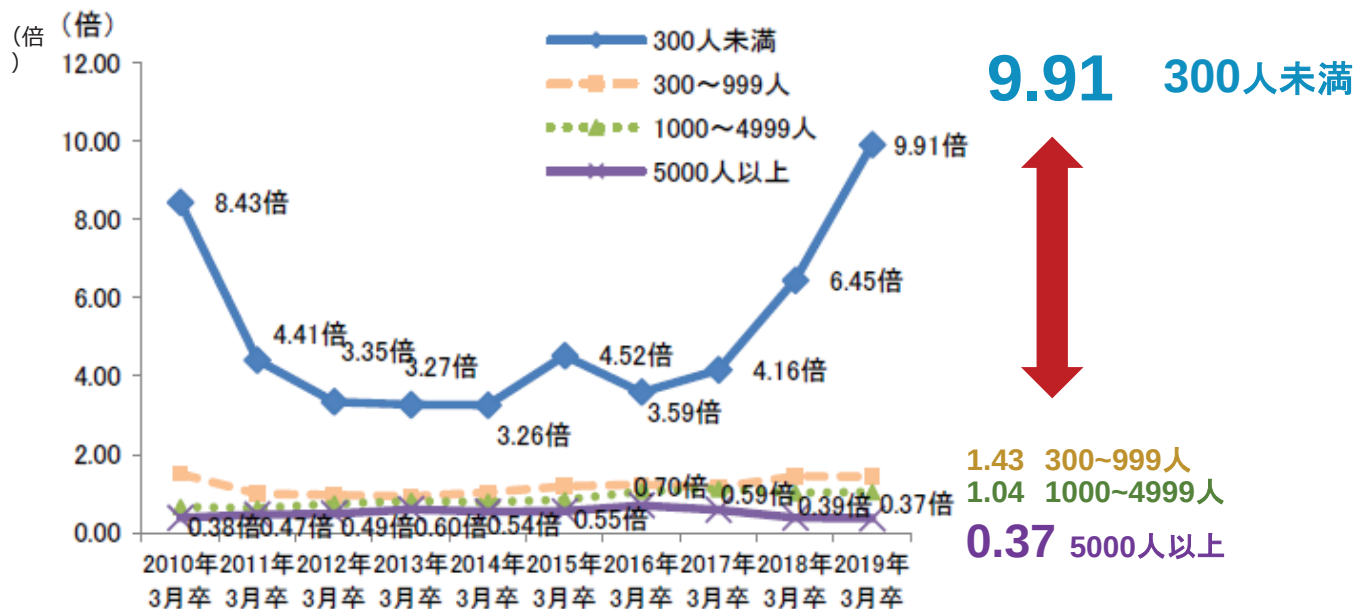
【新卒求人倍率】業種別の推移

流通業・建設業の求人倍率は10倍前後まで高騰 業種間差はさらに拡大

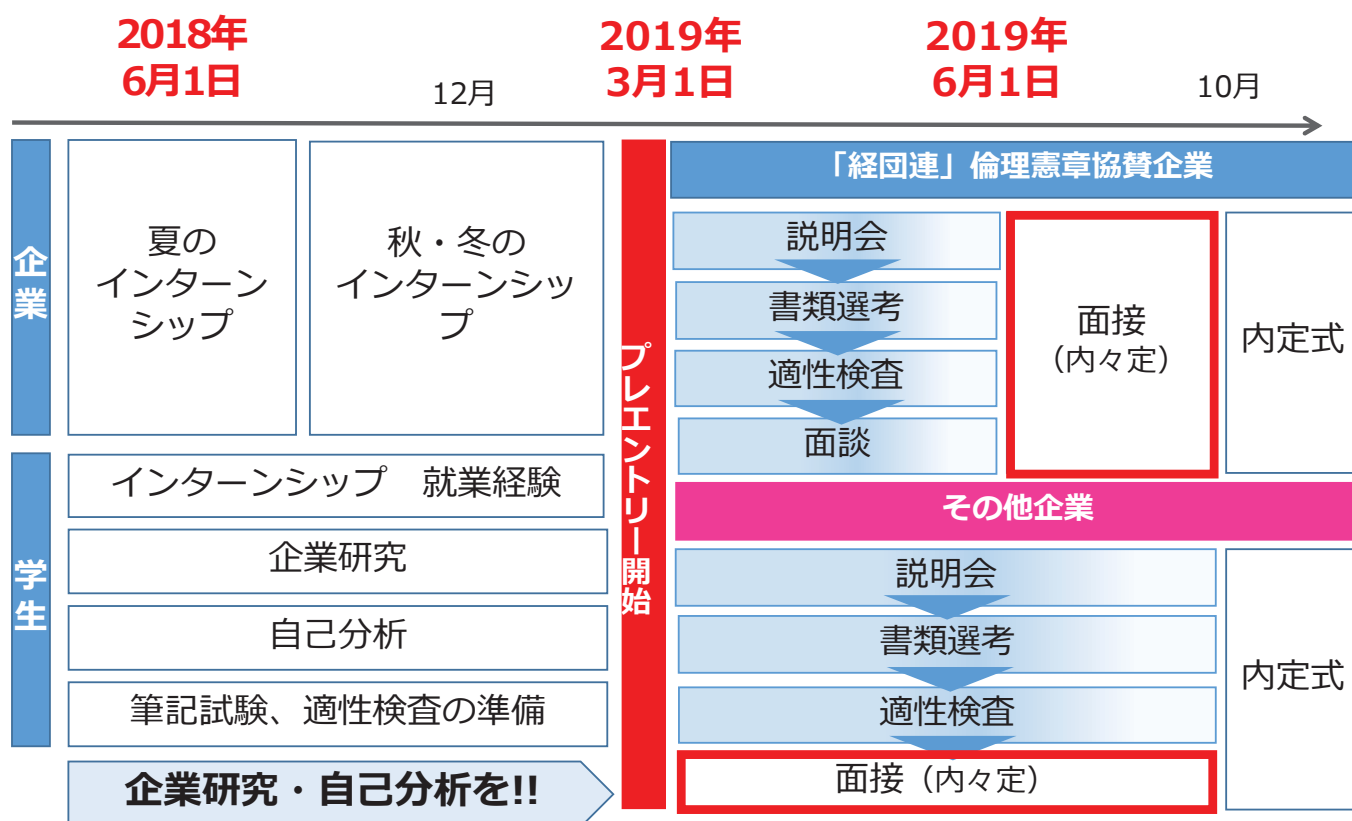


【新卒求人倍率】従業員規模別の推移

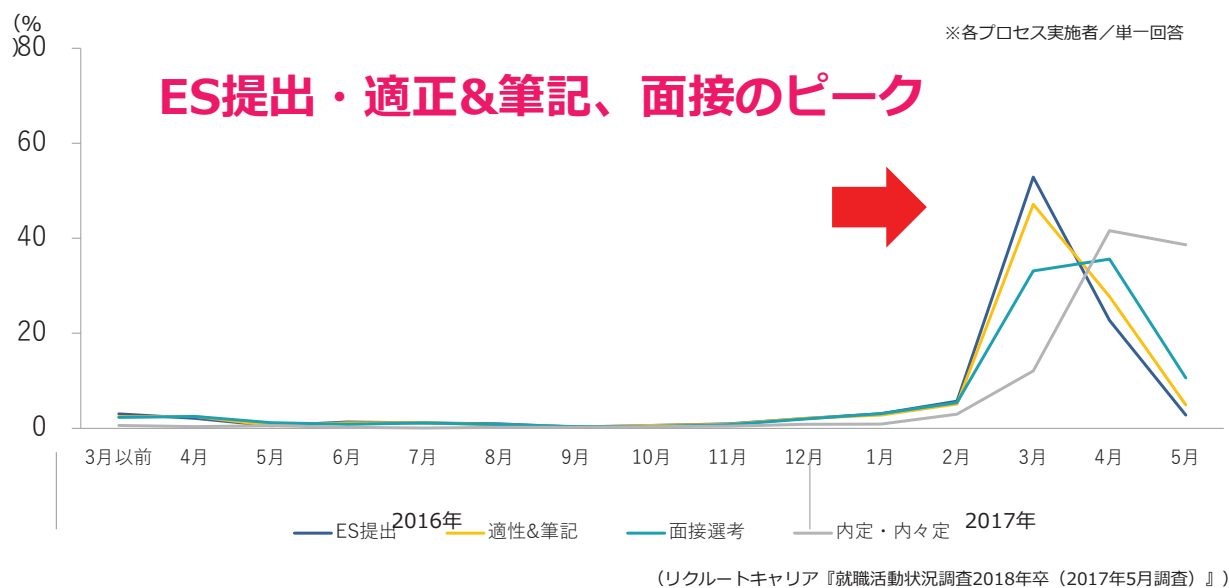
300人未満企業の求人倍率が急拡大
5,000人以上の大企業は過去最低



【スケジュール】2019卒の採用スケジュール



【スケジュール】各活動のプロセス開始時期



3月解禁とともに一気にピークがくる

【参考】“短期決戦型”就活の悩み

- 自分が働きたい企業を絞り込むのが難しい。また、エントリーシートや志望動機もなかなか書けず、苦戦している。
- 色んな業界を知れば知るほど、自分が何をしたいのかがわからなくなってしまい、困惑している。
- 自己分析の重要性を知った。やはり面接などで将来像を聞かれるとどうしても即断できない。

**企業研究
不足**

**業界研究
不足**

**自己分析
不足**

【インターンシップ】インターンシップとは？

就職活動が始まる前の期間に
内定を目的としない「働く」を知ることができる機会、
就業観を育むことができる機会

「実務体験」または「実際の仕事に近い体験」ができるプログラム

① といった**職種** ② どのような**業務**に関連しているのかを提示

【インターンシップ】実施推移

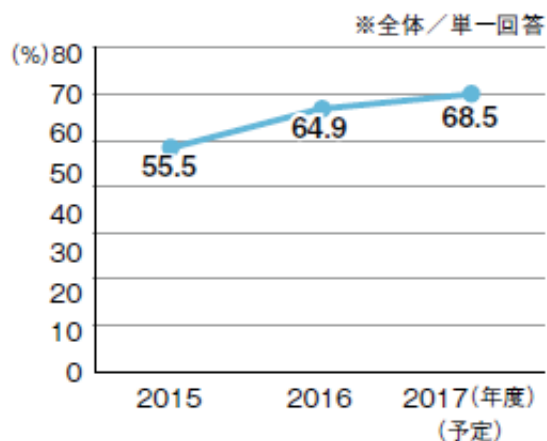
企業

規模、業種、地域を
問わず増加している

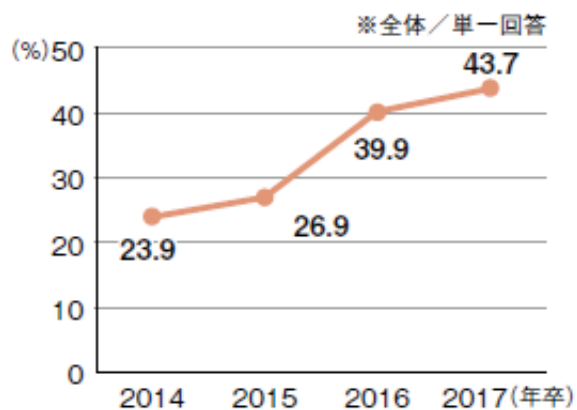
学生

文理、地域問わず
参加が増加

① インターンシップ実施の割合



② インターンシップ参加の割合



出所) 就職みらい研究所「就職白書2017」より

・実施企業、参加学生も年々増加傾向

【インターンシップ】参加した結果

学生

成功学生は、企業へのアプローチ以前の
プロセスを実施している割合が高い

② 各活動プロセスについて「実施した」と回答した学生の割合

※「成功」「不成功」回答学生／複数回答

※「就職活動全体を振り返って、自分の就職活動は成功していると思う」の問いに、「あてはまる」「どちらかというにあてはまる」と回答した学生を「成功学生」、「どちらかというにあてはまらない」「あてはまらない」と回答した学生を「不成功学生」とする

	成功学生	不成功学生	成功／不成功の差
インターンシップへの参加	44.6%	30.6%	14.0
就職に関する情報収集	84.4%	78.4%	6.0
企業研究 (業種・職種研究を含む)	57.8%	52.7%	5.1
自己分析	69.6%	63.2%	6.4
OB・OGなど社会人の訪問	19.6%	12.3%	7.3

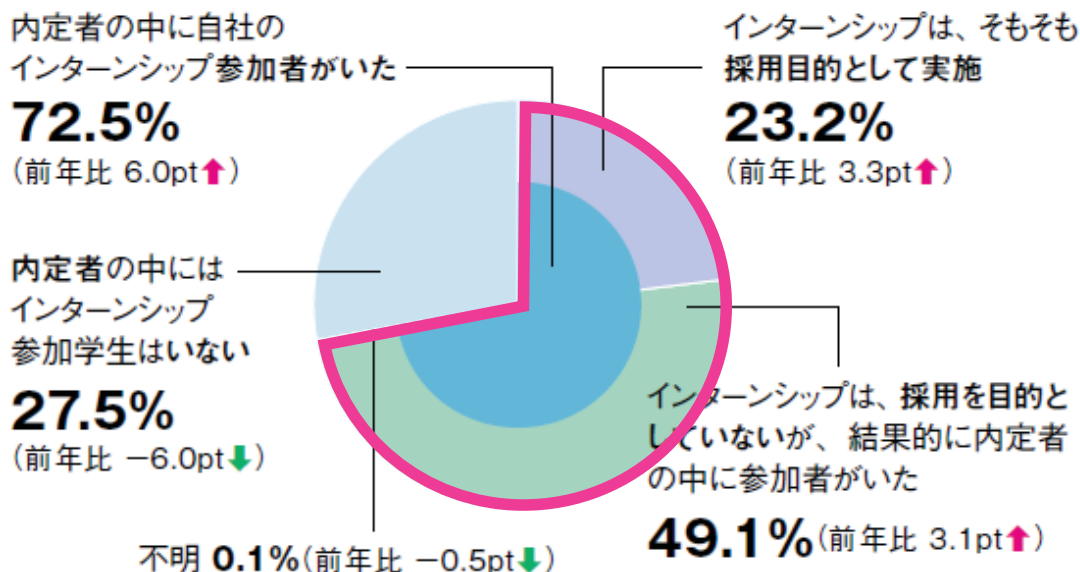
出所) 就職みらい研究所
『就職白書2016』より

・参加した学生の方が、成功している傾向が強い

【参考】インターンシップ実施企業への調査結果

内定者にインターンシップ参加学生が含まれる企業の割合

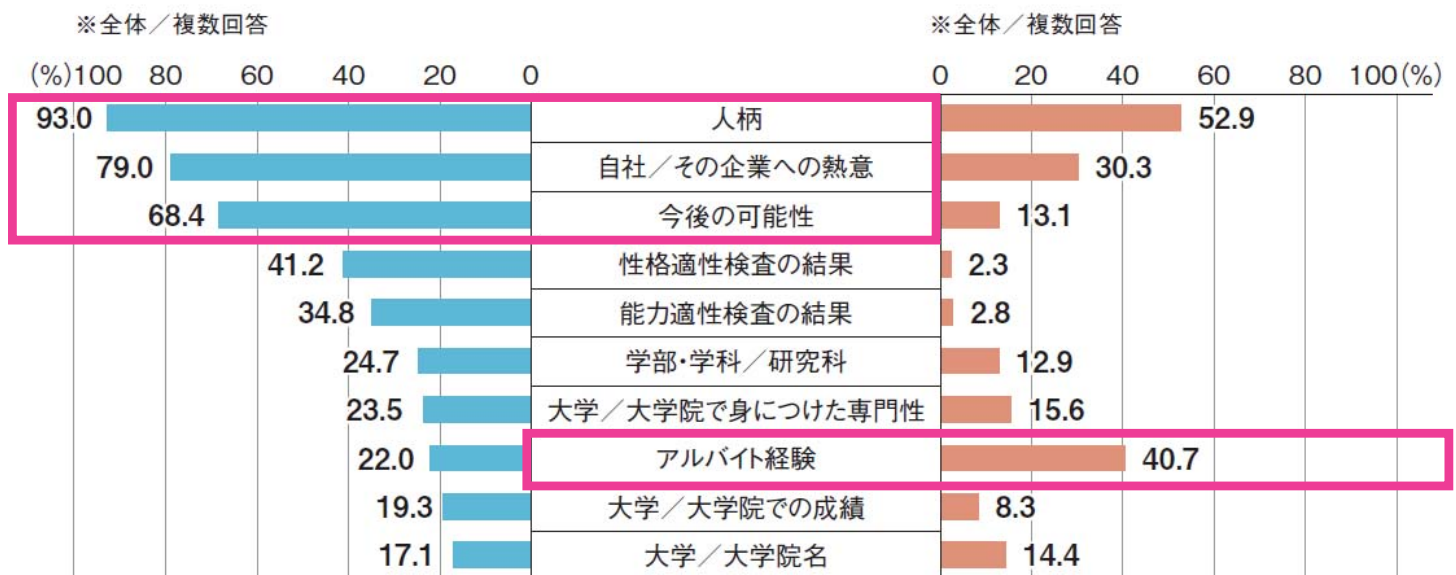
※2017年卒／インターンシップ実施企業(実施予定含む)／単一回答



出所) 就職みらい研究所/就職白書(2017年卒)

【学生生活の過ごし方】採用時に重視する項目

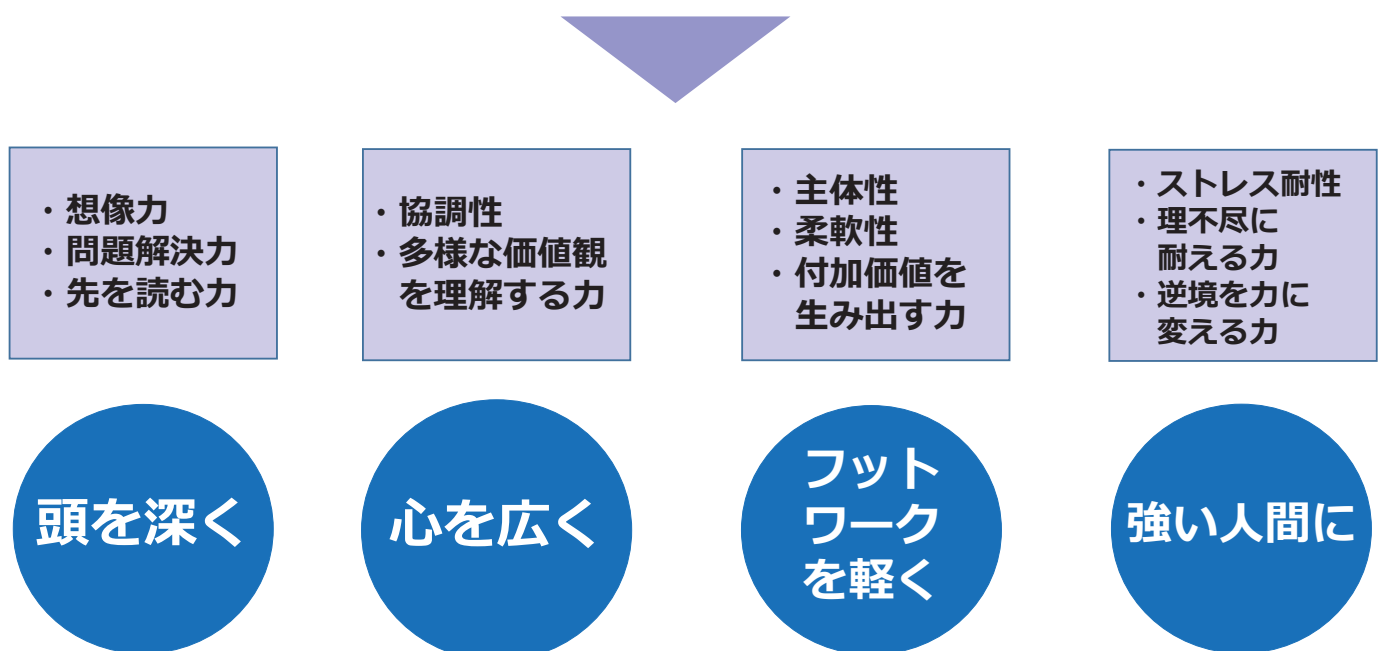
企業が採用基準で重視する項目と学生が面接等でアピールする項目



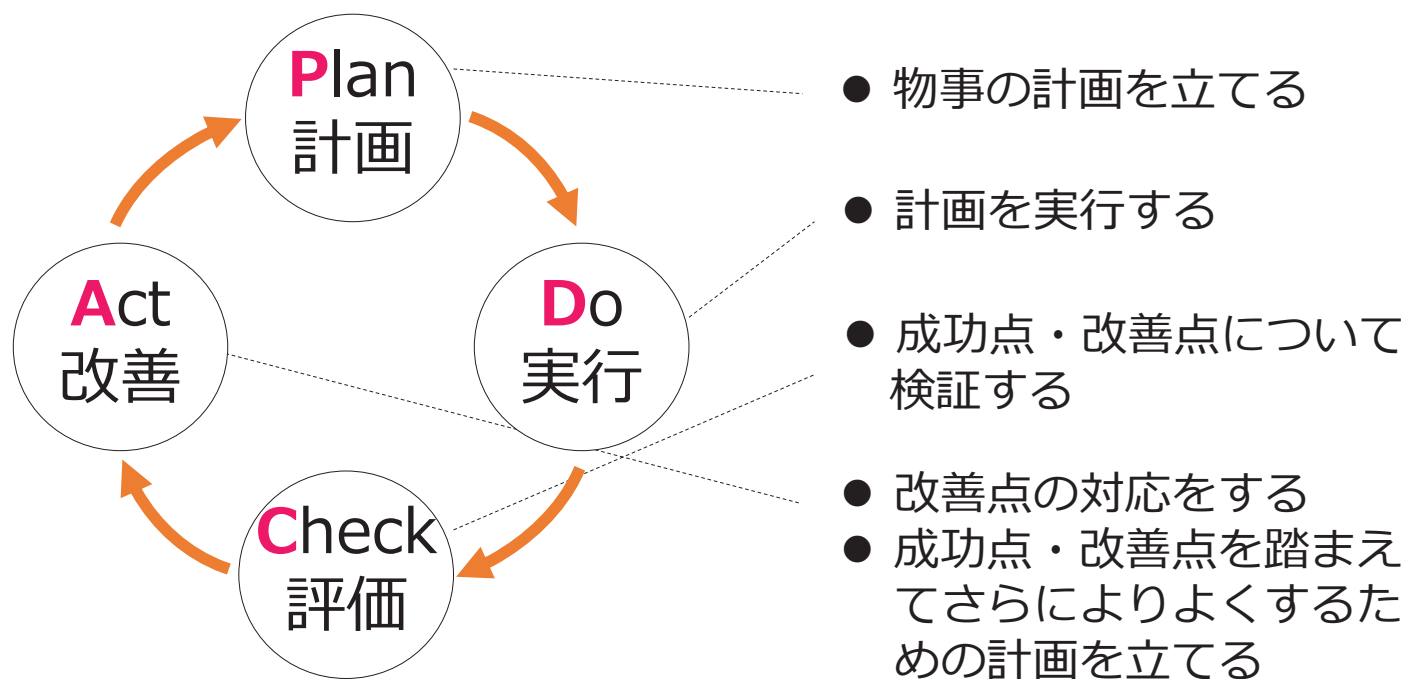
企業が知りたいのは、学生がどのような人か
入社後、伸びる努力をしてくれる人材かどうか

【学生生活の過ごし方】社会から求められる力

どのような仕事をするにしても必要となる能力



【学生生活の過ごし方】自律のサイクルを回す



社会人になっても、自律のサイクルを回し続ける

本日のお話し

①保護者世代との就職環境の変化

②現在の就職環境

③保護者としての接し方

キャリアセンターとの連携に関して

就活スケジュール変化のなか、
現在就活中の学生も必死にもがいています。

もし、企業の動きや就活スケジュールについて相談してきたときは、
想像で答えるのではなく、

「キャリアセンターに相談に行ってみたら」
という一言を是非言っておいて下さい。

企業からの情報、学生からの情報が
一番集まっているのが「キャリアセンター」です。

是非、背中を押しておいて下さい。

【保護者としての接し方】先輩学生からのBadな声

「イメージや主観のみの意見」は『ごり押し』に 感じることも…

- ・『この会社に決めようと思う』と言ったら、頭ごなしに否定された。
親の希望にも精一杯応えて、いろいろ覚悟して決めたのに、
否定されるのは辛すぎた。
- ・有名なメーカーなどの大手企業を勧めてきたり、知名度の低い企業を
受ける際に『そんな企業聞いたこともない』という表情を浮かべたりされた。
状況をよく知りもしないで自分の見栄や安心だけを考えて口出しするのは
止めてほしかった。

 **Bad!**

「仕事観・キャリア観」にズレがある

- ・両親は公務員など、安定した職に就くことを求めていたが、自分は手に職をつけて、
会社や組織がどうなってもやっていけるようにしたいと考え、ベンチャー寄りの会社を
希望していました。

「イマドキの就活」が分かっていない

- ・今の時代の就職活動に関して理解していない。エントリーシートとプレエントリーの
違いも分からず、上手くいっていないことに対して『努力していない』と決めつけられ
た。

【保護者としての接し方】先輩学生からのGoodな声

励まし・癒し・心の支え・聞き役になってくれた

- ・就職活動が全然うまくいっていなかったとき、私からは何も相談しようとしなかった。だけど、毎日の私の表情が暗く辛そうなのを気づいて、話しかけてくれた、父の優しさがすごく嬉しかったです。
- ・話を聞いてくれたり、時には励ましてくれたりと、常に私自身がよく活動できる環境を作ってくれていました。就職するのは自分なのだと、私のことを一番に尊重してくれていたのが嬉しかったです。



個性を尊重、自分に一任、自分の活動を肯定してくれた

- ・母親から、『自分の就職活動では親の意見に左右されて、満足のいく結果にならなかった。だからあなたには、自分の意志で本当に行きたい企業を見つけてほしい』と言われた。すごく支えになりました。

普段と同じ態度・見守り役に徹してくれた

- ・批判・否定をせずに応援してくれた。就職活動について首をつっこみすぎずにしてくれた。

【保護者としての接し方】先輩学生の声ランキング

「就職活動における保護者の関与で、嬉しかったこと・役に立ったこと」

- 1 励まし・いやし・心の支え・聞き役になってくれた
- 2 大人・保護者・社会人としてのアドバイスをくれた
- 3 個性を尊重・自分に一任・自分の活動を肯定してくれた
- 4 普段と同じ態度・見守り役に徹してくれた
- 5 金銭的・物質的な支援をしてくれた
- 6 就職活動の協力・人脈紹介をしてくれた
- 7 食事面・生活面などでの支援をしてくれた



【参考】就活費用はいくらかかるのか？

活動全体 17万960円

※平均額の集計対象：各項目で「1円」以上を使用した学生／実数回答
※使用率の集計対象：「1円」以上を使用した学生／それぞれ単一回答
※項目ごとの平均額のため、各項目の合計は「活動全体」の金額とは一致しない

交通費	4万9277円(使用率93.8%)	書籍費	6924円(使用率60.9%)
被服費	4万813円(使用率85.7%)	就職支援サービス	3万2015円(使用率 4.6%)
宿泊費	2万9918円(使用率23.1%)	公務員試験対策費	7万7441円(使用率14.6%)
飲食費	1万4179円(使用率79.7%)	スキルアップ費用	2万8483円(使用率10.9%)

【保護者としての接し方】

1. お子様の立場に立った物心両面の支援
2. 社会人力を身につけられるような機会の支援
3. 大学と保護者との共育支援

お子様自身が**納得**をもって
選んだか？

①保護者世代との就職環境の変化

└環境は大きく変化。仕事・キャリア観も変化している。

②現在の就職環境

└環境は良いが活動期間は短い。

└会社選びに正解はなく、本人の納得感を大事に。

③保護者の皆さまへ

└聞き役に徹し、サポーター的存在に。否定はしない。

人文社会科学部の近況



学部長 内田聡

茨城大学の教育目標

「変化の激しい21世紀において社会の変化に主体的に対応し、自らの将来を切り拓くことができる総合的人間力を育成する」

【人文社会科学部で身につけるチカラ】

世界の俯瞰的理解

- 多様な文化とその価値への深い認識と、自然環境や国際社会に対する幅広い知識・俯瞰的な理解
- 地域がグローバルな動きとつながっているという認識

専門分野の学力

- 人文科学・社会科学の学問的な方法、ものの見方・考え方
- 学問分野に応じた専門的な調査・分析・企画力

課題解決能力・コミュニケーション力

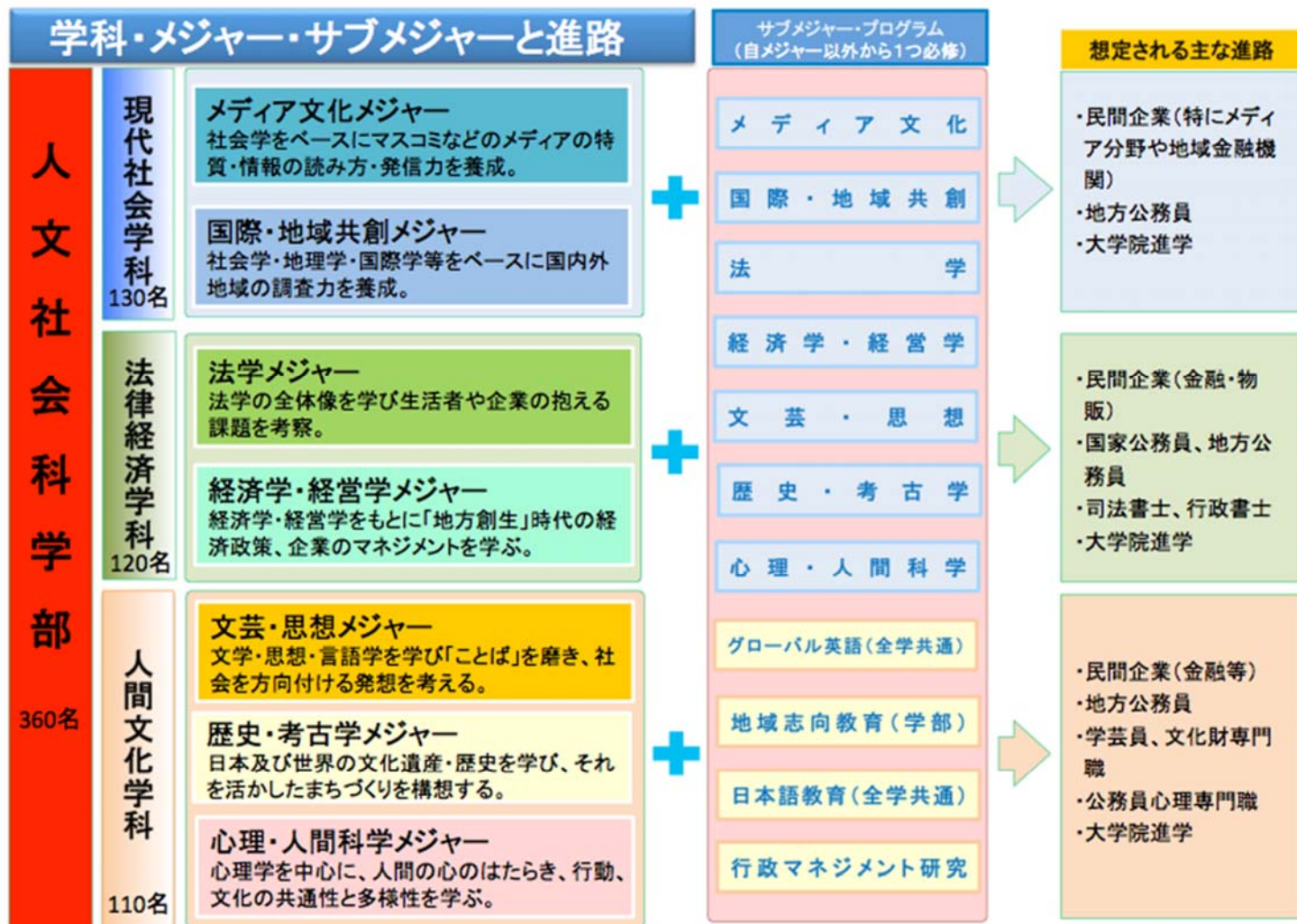
- 情報を主体的に収集・分析・活用し、文章でも口頭でも的確に説明する力
- 文化、社会、人間を多角的に捉えて考察できる力
- 目標に向かって多様な人々と積極的にコミュニケーションをはかる能力

社会人としての姿勢

- 職業人や市民としての社会的責任と役割に関する自覚を持ち、生涯にわたり自ら学び続ける積極性

地域活性化志向

- 職業人や市民として地域の課題を見だし、地域の持続的発展に主体的に携わる意欲と能力



地域志向教育プログラムでのPBL学外実習の成果の1つ

世界へ!



□提携している主な海外の大学



IBRAKI UNIVERSITY 33



□ 2017 年度インターンシップ派遣先〔合計 193 名〕※（）内は人数

サービス業・小売業・その他 一 小野写真館 (7) / ノーブルホーム (7) / 美城ダイハツ販売 (7) / コナカ (5) / ネットトヨタ水戸 (5) / 北水会グループ (4) / 山内映画店 (4) / エイトプランニングオフィス (3) / カスミ (3) / レオパレス 21 (2) / サンテ (2) / スタジオオサカ (2) / 日本システム・エイト (2) / 水戸エフエムビル (1) / 宮川南太旅館 (1)

金融業など——水戸証券(12)/筑波銀行(4)/青森銀行(1)/長崎銀行(1)

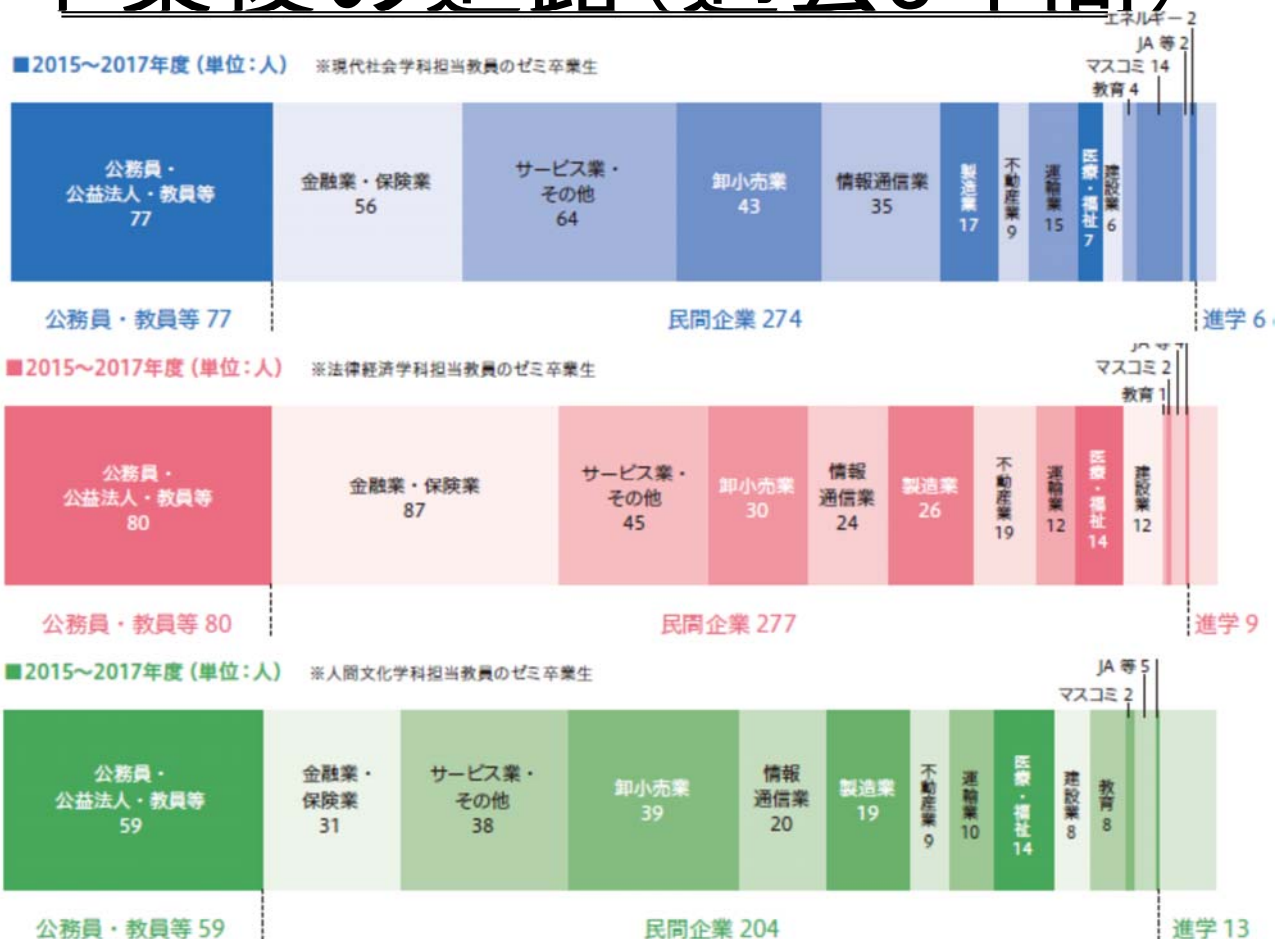
放送・出版業・メディアなどー 毎日新聞水戸支局 (3) / 主軸の友社 (3) / 読売新聞水戸支局 (2) / やんか商店 (2) / クリエイティブネクサス (2)
 産経新聞水戸支局 (1) / 木楽舎 (1) / ジェイ・スパーツ (1) / ガスコイン・カンパニー (1)

官公庁・団体など ―――― 茨城県庁 (15) / 栃木県庁 (3) / 福島県庁 (2) / 水戸市役所 (14) / 群馬市役所 (5) / 宇都宮市役所 (3) / 笠置市役所 (3)

土浦市役所(3)／日立市役所(2)／ひたちなか市役所(2)／常陸太田市(2)／鹿嶋市役所(2)／稲敷市役所(2)

財務省関東財務局水戸財務事務所 (2) / グラウンドワーク笠間 (10) / JA 水戸 (5) / JICA 筑波 (1) / JICE (1) / 茨城大学 (5)
その他 (22 [各 1])

卒業後の進路(過去3年間)



『日本経済新聞』(2017年8月21日)の社説

茨城大も今春、地域貢献をめざして人文社会科学部を新設した。学生に複数の専攻を持たせ、視野の広い人材を育てる。

文科省は少子化に対応して人文系学部の縮小を求めているが、先手を打って大学自身が改革に乗り出した。

本学部には、茨城はもちろんのこと全国から大きな期待があります。

メジャーやコースにおける 企業研修の位置づけについて

人文学部 社会科学科 経済学・経営学コース
人文社会科学部 法律経済学科 経済学・経営学メジャー

の場合で
お話しします

メジャーでの学びと企業研修 (経済学・経営学メジャーを例として)

企業研修は、
専門性を持った
ゼミ活動の一環として位
置づけられています

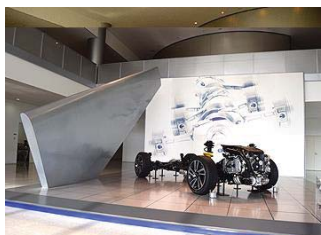
メジャー選択後

メジャー選択前



過去の実績 (平成30年度は予定)

年度	訪問先
平成26年度	富士重工業(株) (現 株SUBARU) 群馬製作所・ビジターセンター (群馬県太田市)
平成27年度	富士重工業(株) (現 株SUBARU) 群馬製作所・ビジターセンター (群馬県太田市)
平成28年度	日立建機(株) 土浦工場 (土浦市) およびイーアスつくば (つくば市)
平成29年度	日立建機(株) 土浦工場 (土浦市) およびあみプレミアムアウトレット (稲敷郡阿見町)
平成30年度	日立建機(株) 土浦工場 (土浦市) およびなめがたファーマーズヴィレッジ (行方市)



上記写真は、スバルビジターセンターの様子です

3

研修の様子

SUBARU群馬製作所

日立建機土浦工場

イーアスつくば

あみプレミアムアウトレット



工場の生産現場は撮影禁止のため、見学風景を撮影した画像がありません

4

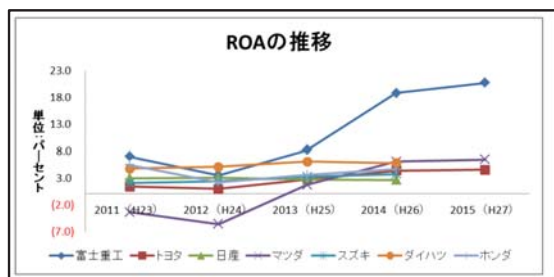
ゼミでの学習との関係

スバル360

- ・P-1とスバル360
⇒百瀬晋六の代表作になるはずであったP-1は市販には至らず、クルマづくりの情熱はスバル360に注がれた
- ・事実上の開発指揮は百瀬晋六
- ・K-10という試作車がスバル360と命名された
- ・「スバル360」は1958年に発売された



スバル360



SUBARU 群馬製作所・ビジターセンター

SUBARUは、日本の自動車メーカーの中では小規模ですが、特徴的な製品開発に特徴があり、コアなユーザーが数多くいます。

また、屈指の財務力を持ち、優れた企業経営が実現しているといえます。

こうした現状を踏まえ、①製品戦略の特徴を事前学習して、今日に活かされている実力とはどのようなものか、あるいは、②優れた財務体質はどのような条件によって確立できるのかについて議論を深めたうえで、現地に赴きました。

5

ゼミでの学習との関係

建設機械

- ・掘削機：油圧ショベル
- ・ブルドーザー
- ・運搬機械：ダンプトラック
- ・クレーン
- ・締固め機械：ロードローラー
- ・コンクリート機械：コンクリートミキサー
- ・一般建設機械：芝刈り機、チェーンソー
- ・など



日立建機 土浦工場

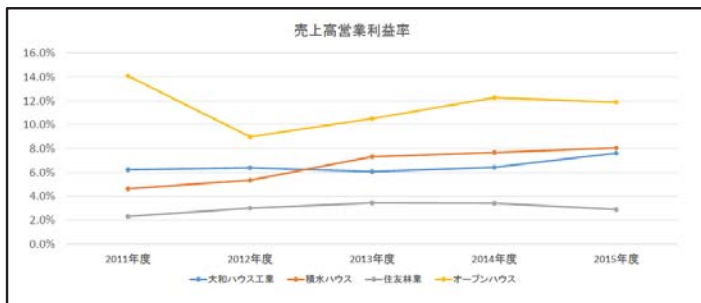
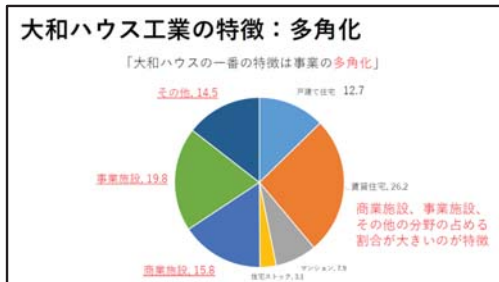
日立建機が供給する製品は、BtoBを前提とするため、私たちは普段身近に感じることはありません。そこで、どのような製品が供給され、何を強みとして企業経営が推進されているのかに注目する必要があります。

こうした現状を踏まえ、①製品戦略の特徴を事前学習して、今日に活かされている実力とはどのようなものかを調べます。あるいは、②建設機械各社を比較し、日立建機の現状や課題に迫りながら、それがどのような要因によって生じているのか、何が克服されようとしているのかについて、議論を深めたうえで、現地に赴きました。



6

ゼミでの学習との関係



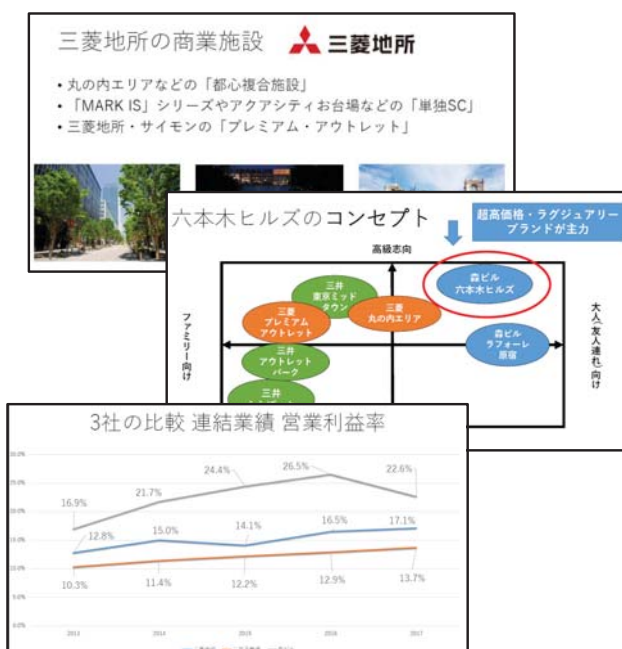
イーアスつくば

イーアスつくばは、県南では広く知られた商業施設ですが、同施設は大和ハウス工業が運営しています。ハウスメーカー大手の同社は、なぜこのような多角化を推進しているのでしょうか。

そこで、イーアスつくばの商業施設としての特徴を調査したうえで、その成果がどのように発揮されているのかについて研修時に確認しようとしたほか、ほかのハウスメーカーの事業、戦略や財務を採り上げ比較したときに、大和ハウス工業にどのような成果や課題があるといえるのか、議論を深めたうえで現地に赴きました。

7

ゼミでの学習との関係



あみプレミアムアウトレット

あみプレミアムアウトレットは、三菱地所サイモンが運営する商業施設です。こうした企業はディベロッパーと言われますが、どのような手法で商業施設を開発するのでしょうか。

そこで、ディベロッパー各社が開発する商業施設の特徴を比較し、コンセプトをマップにするなどして差別化の実態を考察したほか、ここでも各社の財務力に注目して比較し、どのような成果や課題があるのかについて議論しました。

ディベロッパーは比較的高収益であることが判明し、テナントビジネスの旨味を知るとともに、一方で賑わいを創出するためには、優れたテナントの誘致とテナント間の相乗効果の獲得が重要であることも理解できました。

8

企業研修のころ学生の気持ち

－期待と不安－

- はじめて触れる専門性を身近でわかりやすく
➡ 学生は、専門分野を学ぶ期待を持つ一方で不安も抱く

公務員就職か、民間企業を目指すか…。夢は広がる一方で、選択する根拠も曖昧な時期だけに、専門性をどんな意気込みで学べばよいか不安を持っている仲間は少なくありません！

- メジャーに所属した実感を感じる瞬間
➡ 1年次のゼミより、これから長期に渡ってともに学んでいく仲間と、同じ目的で行動できる。この手ごたえはかけがえのないもの

3年次からのゼミを見通したとき、どのような専門分野で何を学ぶのか、どんな仲間と一緒にやっていくのか…。企業研修のころには、そんな見通しが少しずつ見えてくる時期。教員や仲間とのフィールドワークは、気持ちを前に向けて頑張ろうと思える機会になっています！

9

視野を広げないと始まりません

－学びを活かした人生に－

- 社会の奥行きを知らなければ挑戦できないことは多い
➡ 現代社会の諸側面を知り、何が必要なのかを肌で感じる事が大切

社会人として生きていく時間が人生の大半であることを考えれば、人生を活かすための視野の広さや考え方の深さは、いま身につける必要がある。大学時代にその第一歩を踏み出さない！

- 今だからわかる、感じる手ごたえを大切にしたい
➡ 大学生になって感じる事、教員や仲間と考えるから気づくことは数多い。この手ごたえを基に人生を展望することこそ大学生活の醍醐味だといえる

BtoBの実態を知る機会なんてそんなに多くない。しかし、そこに本学の卒業生が多数勤務しており、日本の建機業界の未来を担っている。視野を広げることはたくましく生きることの第一歩！

10

ご清聴ありがとうございました



経済学・経営学コース
マーケティング論ゼミナール
浅山沙葵・大江棋子・田村優衣



地域の文化財を守り、語り継ぐ「集中曝涼」

1

作間亮哉（大学院人文社会科学研究科文化科学専攻）

2

曝涼（ばくりょう）とは？

- ・ **保存** 衣類・書籍などを陰干しし、風を通して、かびや虫を防ぐこと。「虫干し」とも。
- ・ **観光** お寺や神社などが、年に1度、所蔵する文化財を虫干しし、周辺にお住まいの方やお客様にお披露目する。

★地元で守り、伝えられてきた文化財に接し、その大切さを再確認する場

地域の誇る「お宝」披露会

3

2017年10月21-22日

常陸太田・常陸大宮市
指定文化財集中曝涼

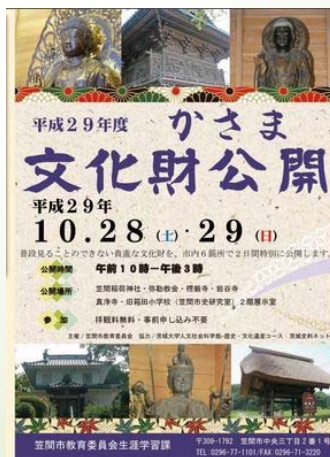
2017年10月28-29日

かさま文化財公開

2017年11月4-5日

かすみがうら市
指定文化財一斉公開

3週連続で 県内で文化財を公開 → 茨大生の活躍



4

「お宝」を学び、語る

歴史・文化遺産コースの学生を中心に、ボランティアで文化財の解説

⇒事前に地元の歴史や文化財について調べて、その内容と意義を一般の方にわかりやすく伝える



若い世代も一緒に



昔話に花が咲く



国指定重要文化財の解説

～解説の準備～



- ・ 解説、案内用のパネル作り
- ・ 事前の勉強会 など



県指定文化財

直牒洞（常陸太田市）



「浄土宗中興の祖」が10年籠った
地域のシンボル



- ・ 正面に阿弥陀如来座像と
左右に観音・勢至立像
- ・ 浄土宗の第7祖、聖岡上人
が戦乱を逃れるために身
を隠したといわれる

写真は香仙寺ホームページから引用

笠間時朝と笠間六体仏（笠間市）



鎌倉御家人随一の

リタレイト（高度な教養人）が
遺した仏像群



- ・楞嚴寺 千手観音菩薩立像
 - ・岩谷寺 薬師如来立像
 - ・弥勒教会 弥勒如来立像
- （いずれも国指定重要文化財）

→他にも京都 三十三間堂に寄進



～集中曝涼での活動を経て～

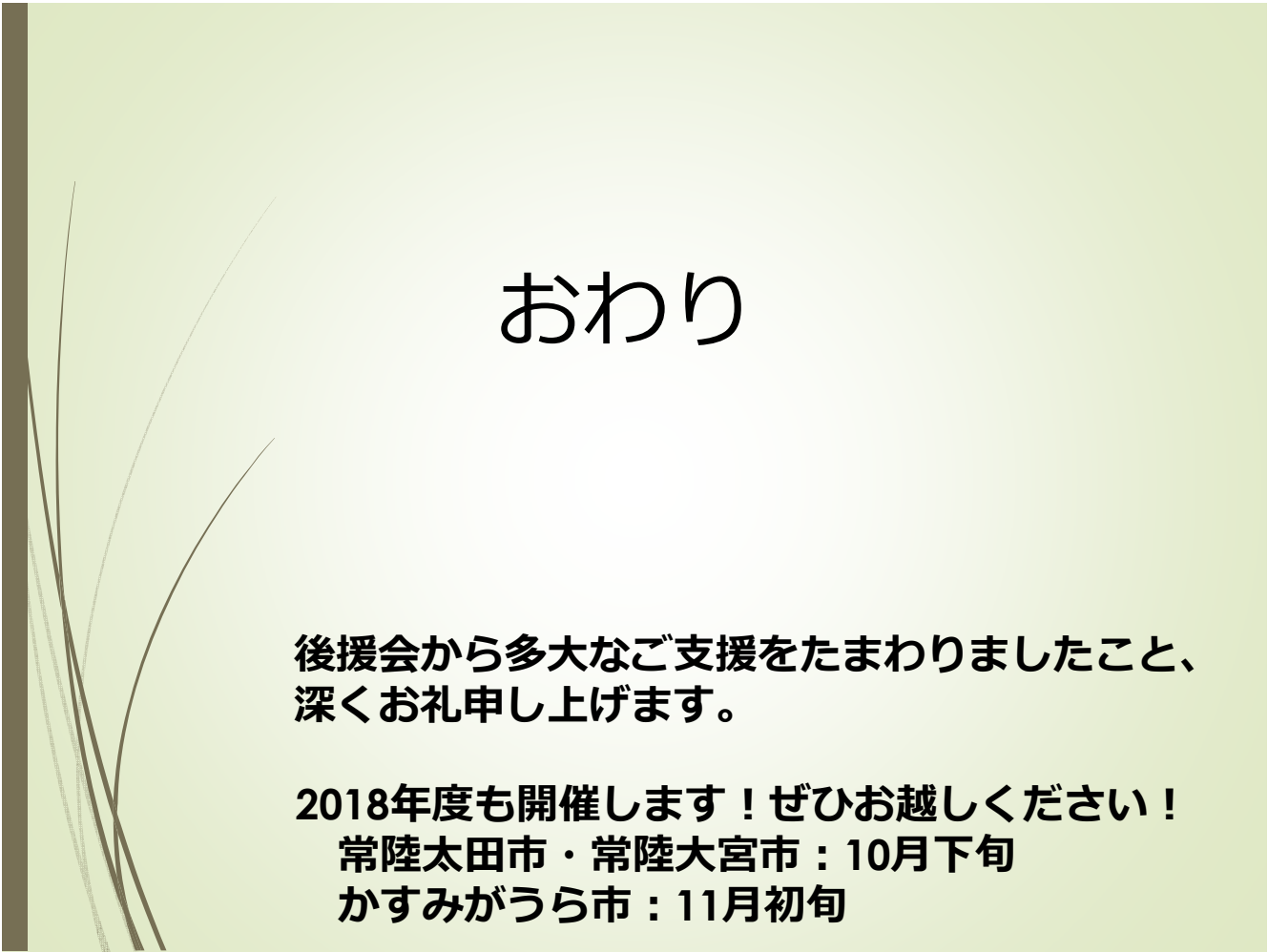
- ・地元の方たちと協力し、地域の歴史を次代へ伝えていくという活動
- ・「地域の歴史に興味が出た」などの声を頂き、地域の魅力を地元の方、一般の方が再発見する場となっていることがわかった。
- ・自分たちの勉強したことを人に伝え理解していただく難しさ、地元の方から教えていただく新しい歴史の発見と驚き

⇒この活動を今後も繋げていきたい



☆楞嚴寺遠景☆





おわり

**後援会から多大なご支援をたまわりましたこと、
深くお礼申し上げます。**

**2018年度も開催します！ぜひお越しください！
常陸太田市・常陸大宮市：10月下旬
かすみがうら市：11月初旬**

第 5 回 学 生 懸 賞 論 文 募 集

学生懸賞論文は、2010年に茨城大学文理・人文学部同窓会が第1回の募集を行い、その後、隔年毎に開催しています。

2018年は、第5回学生懸賞論文を人文社会科学部・後援会・同窓会が共催し下記により募集します。

記

対 象 学 生 人文社会科（人文）学部学生・大学院生

（研究生・科目等履修生は、応募対象となりません。）

論 題 いま一番関心のあるテーマ（自由論述、未発表のものに限る。）

応 募 方 法 論文表紙 表紙に「テーマ名」、学生番号、名前、電話番号を明記

字 数 1・2年生（5,000字以内）

3年生以上（10,000字以内）

A4判横書き、40字×35行

- 1) MS WORD 文字カウント機能でスペースなしの字数、図表は字数に含めない。
- 2) 論文であるので、資料に基づき、出典を明記する。
- 3) WEB 利用の場合は、出典(URL、運営主体、アップ日、閲覧日)を明記する。
- 4) ウィキペディアは、参考文献として認めない。

論文要旨 500字程度の論文要旨を貼付

募 集 期 間 2018年10月17日（水）～10月31日（水）

原 稿 提 出 先 人文社会科学部総務係（A棟1階A104）

選 考 審 査 人文社会科学部長はじめ外部委員を含む選考委員会で審査

発 表 ・ 表 彰 式 応募者に直接通知し、12月中旬に表彰式を開催

人文社会科学部 総務係 受付 10月17日～10月31日

賞 金 最優秀賞（10万円1名） 優秀賞（5万円2名程度） 佳作（2万円若干名）

お 問 合 せ 人文社会科学部総務係（A104） 同窓会事務室（B206）

第2回から第4回の懸賞論文は、人文図書室で閲覧が出来ます。

主 催 人文社会科学部、後援会、文理・人文学部同窓会